

生活協同組合コープしが東近江センターの取り組み



高齢者が自立して生活できるような支援やサービスを提供する取り組みを行い、住み慣れた地域において安心して暮らすことが出来るまちづくりに向けて、地域での支え合いを推進していただく事業者です。

商助推進事業者として、高齢者の能力を活用すること、高齢者のニーズの把握と高齢者に必要な情報を提供すること、従業員が認知症等の定期的な学習をすることとあわせて、実践されている取り組みを紹介します。

「安心と見守りを提供しています」

- ・ 高齢者にとって安心できる環境をつくります
案内書を見ながら一緒に商品を探します
- ・ 高齢者の生活支援を実施します
注文を受けた商品の配達を通して見守り活動も実施します。
- ・ 高齢者の社会参加の機会をつくります
高齢者を講師として味噌作りや伝統食作りを実施しています。

県全域を活動エリアとする自発的な協働・助け合い組織、生活協同組合コープしがの近江八幡市・東近江市・日野町・竜王町圏域の配送事務所。宅配にて日用品、食料品やお弁当のお届けを実施。近江八幡市高齢者安心見守り協定事業者でもある。

配達業務を通じて見守りを行ったり、注文書記入の支援での交流を実践。高齢者を講師とした伝統食づくりや各種事業での託児協力員として、高齢者の活躍の場を提供（託児協力員最高齢83歳）。

キッチンカーを活用して、人が集まる地域のサロン、自治会、老人会等の集まりの場に無料で出前を行い、試食と健康レシピの紹介をして、地域での「健康づくり」のお役立ちに向け、健康教室を実践されています。

事業者の声

組合員宅へ商品をお届けします。買い物にお困りの方へのお役立ちや配送中も見守りの視点をもってくらしの安心とぬくもりを提供しています。

